

(別紙様式 1)

あいさつ運動の好事例

玉野市立田井小学校

(児童数 388名 教職員数 33名)

連携であいさつの輪を広げよう！
～ あいさつの定着をめざして ～

アピールポイント

本校では、あいさつの定着をめざして毎朝あいさつ運動に取り組んでいます。今年度は、教職員や有志の子どもたちで構成するあいさつスペシャルチーム「あいさつがんばり隊」に加え、子どもたちの登下校の見守りをしてくださっている防犯パトロール隊員の方々、中学生の OB・OG(月 1 回)、田井小おやじ応援団(学期 1 回)など、多くの方々と連携しながら行っています。おやじ応援団の方が校門に立った日は、いつもより低い大きな声が響いていました。その声に一瞬驚いた子どもたちも、お父さんたちに負けまいと元気のよい声であいさつを返していました。自分から進んであいさつができる子が以前に比べ増えるなど、少しずつですが成果が表れ始めています。

実際の様子



取組の概要

■児童生徒の実態

自主的にあいさつ運動に取り組んでいる「あいさつがんばり隊」が、通学してくる子どもたちに呼びかけを行っている。今年度からは、がんばり隊以外に保護者や地域の方々なども加わり、あいさつの輪が広がってきている。

■活動内容

毎朝東門と南門で午前 8 時前から約 20 分間あいさつ運動を行っている。

■取組の参加メンバー

児童(有志)・防犯パトロール隊員・教職員・本校卒業中学生・田井小おやじ応援団

■成果・効果

この取組を通して、あいさつに対する児童の意識が高まり、あいさつを返す児童が増えるとともに、自ら進んであいさつをする児童も増加してきている。